

ボストン発・成功する研究開発のテクノロジーアセスメント

# G-TEC2019

The Global Technology Entrepreneurship and Commercialization



受講生募集  
(9期生)



Day 1:  
Meeting with Inventors



Days 2-5:  
Lectures & Team Projects



Day 6:  
Group Presentations

## 国際チームで実践する、 科学技術の用途探索・事業化プログラム

(対象)

- ・科学技術をイノベーションへと導く、グローバル人材を志す**学生**
- ・研究成果の事業化を目指す**研究者、技術者、アントレプレナー**
- ・技術移転、知的財産、新規事業、戦略企画、リサーチアドミニストレータなどの**実務者**



■ 日程: 2019年8月19日(月)~24日(土) 9時~18時(最終日のみ9時~14時)

■ 場所: 大阪大学吹田キャンパス テクノアライアンス棟1階交流サロン

■ 主催: 大阪大学 Innovators' Club

■ 共催: 一般社団法人 大学技術移転協議会 (UNITT)

■ 定員: 24名程度

■ 締切: 2019年7月26日(金)

■ 詳細・申込: 大阪大学共創機構産学共創本部WEBサイト(<http://www.uic.osaka-u.ac.jp/event/4768>)から



# 【受講者の声】



## G-TECではどんな人とも恐れず、コミュニケーションを取る度胸が広がった。

(G-TEC受講時: 大阪大学大学院修士課程在籍)

上田 藍子

2013年 柳電通に入社し、広告制作、メディアバイイング広告制作、調査・分析・コミュニケーションコンサルティング作業に従事。



## 研究成果の事業性評価から事業化まで、一通りの手法を実践的に学ぶことができた。

(G-TEC受講時: 大阪大学大学院博士課程在籍)

熊谷 孝幸

ティーエスアイ株式会社にて、研究成果の事業化支援、創業期ベンチャーへの投資、事業開発支援、インキュベーション施設の運営等を担当。



## 研究開発一筋の技術者から、起業家へとキャリアアップできた。

(G-TEC受講時: 日立造船株 主任研究院在籍)

澤村 健一

2013年にイーセップ㈱を創業し、ナノサイズの分離を可能にする膜分離事業を展開。2015年京都市ベンチャー目利き委員会Aランクに認定。複数のベンチャーキャピタルからの出資を受け、事業拡大中。

## ■これまでの実績

- ・2011年度の第1回から計8回を開催  
修了生: 約350名

【受講生(学生以外)の所属機関】

### 企業

JX日鉱日石金属株式会社、帝人ファーマ株式会社、日本GE株式会社、日本電気株式会社、パナソニック株式会社、日立造船株式会社、田辺三菱製薬株式会社 など

### 大学産学連携本部・TLO等

大阪大学、岡山大学、沖縄科学技術大学院大学、九州大学、京都大学、神戸大学、信州大学、東京大学、東北大学、徳島大学、名古屋大学、北海道大学、東京大学TLO など

### その他

独立行政法人科学技術振興機構、大阪市、SMBCベンチャーキャピタル株式会社、特許事務所、法律事務所、弁護士会 など

# 【募集要項】

## ■費用

一般	特別割引※1	大阪大学Innovators' Club会員※2
12万円	10万円	無料

※1 UNITT会員、大阪大学に共同研究講座、協働研究所、協働ユニットのいずれかを設置している企業の方。

・費用には税金および教材費を含み、交通費および宿泊費は含まれません。

・講義を未だ受講していない方は、まず講義を受講ください。過去G-TECにおいて講義を終了した方は、演習のみ参加も可能です。

※2 大阪大学所属の学生および教職員に限ります。大阪大学Innovators' Clubへは<https://ou-iclub.net/>から常時会員登録可能です。

## ■講師: Ashley Stevens, D.Phil(Oxon), CLP, RTTP(国際認定・技術移転プロフェッショナル) /AUTM元会長

※講義の一部を大阪大学共創機構産学共創本部員が担当

## ■受講申込・選考・免責事項

・エントリーはWEBサイトからできます。(http://www.uic.osaka-u.ac.jp/event/4768)

・エントリーによる選考を通じて受講者を決定し、2019年8月2日(金)ごろまでに受講の可否を連絡します。

・天災等やむを得ない事情により、一部のコースまたは全コースが開催されない場合があります。

## ■注意事項

・日本語を話せないメンバーが含まれるチームの討議は、英語で行われます。G-TECには過去、アジア各国から実務者の参加があり、今年度もアジア各国の実務者等の参加が予想されます。

・原則として、コースの全日程に参加ください。事情により一部の開催日に出席できないが、受講を希望する場合は、事前に担当者へ相談ください。

・受講決定後、守秘に関する誓約書を提出いただきます。

・演習用として、ノートパソコンを持参ください。

## ■問い合わせ

大阪大学共創機構 産学共創本部 人材育成部門 (担当: 邨次)

Email : gtec2019@uic.osaka-u.ac.jp

WEBサイト: <http://www.uic.osaka-u.ac.jp/event/4768>

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番8号

大阪大学テクノアライアンス棟 A409

